

每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行

縣報

第百十六號

明治卅五年八月十五日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第百二十三號

虎列拉病豫防上必要ニ付明治三十年法律第三十六號傳染病豫防法第十九條第四項ニ依リ大坂府兵庫縣徳島縣下ノ有病地ヨリ又ハ有病地ヲ經タル左記物件ヲ本縣下ニ輸入スルコトヲ停止ス

本令ニ違背シタルモノハ其物件ヲ廢棄シ貳圓以上拾圓以下ノ罰金ニ處ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年八月十四日

和歌山縣知事 梯 基 一 郎

- 一、糞 尿
- 二、塵 芥

○和歌山縣訓令甲第五十三號

郡 役 所
町 村 役 場
町村組合立小學校
町村立小學校

本年小學校兒童ヲシテ害虫驅除ニ從事セシメタル成績調査ヲ要シ候條各小學校長ハ町村長ト協議ノ上別表ニ依リ取調九月十五日迄ニ郡長ニ差出シ郡長ハ之ヲ取調メ九月末日迄ニ當廳ニ進達スヘシ

明治三十五年八月十二日

和歌山縣知事 橋 義一 郎

(別表)

學校兒童害虫驅除調

何小學校

種 別	調査要項	從事シテ學年ル兒童人員	從事日數
採 卵			
捕 蟲			

縣訓第四百十六號

明治三十五年八月十五日

第三種郵便物認可

二

一日平均 從事時間	捕獲總數	一人一日平均 捕獲高	捕獲總面積	一人一日平均 捕獲面積	捕獲ニ關スル方 法	獎勵方法
--------------	------	---------------	-------	----------------	--------------	------

教員統率及捕獲後設示等ヲナシタルモノハ其ノ方法ヲ記スヘシ
賞與又ハ買收等ヲナシタルモノハ其方法及何費ヨリ支出シタルヤヲ明記スヘシ但現金ヲ以テシタルモノハ其ノ處理ノ方法ヲモ併記スヘシ

備考

本表ハ一學校毎ニ調査スヘシ

獎勵方法欄ニ記スヘキモノ、内物品ヲ用ユルモノハ其種類及數量現金ヲ用ユルモノ
ハ其金額ヲ記シ且總差ヲ設ケルトキハ其總差毎ニ區別記載ヲ要ス

○和歌山縣訓令甲第五十四號

郡	役	所
警察	署	
警察	分	署
市	役	所
町	村	役
		場

過般來內地佐賀、福岡、岡山、徳島、香川、愛媛等二府十二縣下ニ於テ虎列拉病續發シ漸
 次蔓延シテ其猖獗ヲ極メ日々多數ノ患者發生シツ、アリ如斯狀況ナレハ其檢疫スルニ當リ
 テモ發航經由地ヲ僞リ若ハ檢疫施行地以外ヨリ上陸シ之ヲ逃レントスルモノ有之哉モ雖計
 加フルニ時下字蘭盆會ニ際セルヲ以テ舊慣トシテ他行出寄留者ノ原籍ニ歸宅スルモノ多數
 可有之其海路ニ由ルモノハ有病地府縣ノ各港灣ニ於テ注意取締ノ上健康診斷ヲ行ヒ出帆セ
 シムル趣ニ候ヘトモ如何ナル關係ヨリ病毒ヲ齎シ歸宅後發病スルモノナキヲ保セス候條此
 際船舶乗組人等ニ對シ注意スルハ勿論有病地ヨリ歸宅セシ者有之候ハ、爾後其健否ニ注意
 シ嚴重取締ヲナス可シ

明治三十五年八月十四日

和歌山縣知事 椿 義一 耶

○和歌山縣告示第二百四十四號

虎列拉病豫防ノ爲メ明治三十五年六月本縣告示第百六十五號中愛媛縣ノ次ニ島根縣ヲ追加
シ既設診療所ニ於テ本月十四日ヨリ船舶檢疫ヲ施行ス

明治三十五年八月十三日

和歌山縣知事 椿 基一郎

○和歌山縣告示第二百四十五號

一、和歌山縣ニ於テハ大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣ヲ發シ又ハ全地方ヲ經テ來ル船舶

ニ對シ檢疫ヲ施行ス(本年八月本縣告示
第一三三號參照)

一、島根縣ニ於テハ大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣下ヲ發シ若ハ該地方ヲ經テ來ル船舶

ニ對シ檢疫ヲ施行ス(全上
參照)

一、佐賀縣ニ於テハ大坂府、兵庫縣、岡山、大分ノ各府縣下有病地ヲ發シ若ハ全地ヲ經テ來

ル船舶ノ檢疫ヲ施行ス(全上
參照)

一、三重縣ニ於テハ大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣ヨリ來ル船舶ニ對シ左ノ箇所ニ於テ

檢疫ヲ施行ス(全上
參照)

四日市港

鳥羽港

尾鷲港

縣告示第百十六號 明治三十五年八月十五日 第三種郵便物認可 五

贊 崎 港

一、京都府ニ於テハ虎列拉病豫防ノ爲メ東京府、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、山口

縣、福岡、熊本縣、佐賀縣、長崎縣其ノ他流行地ヨリ來ル船舶ニ對シ左ノ港ニ於テ檢

疫ヲ施行ス

紀伊郡 伏見町

久世郡 淀町

經喜郡 八幡町

加佐郡 舞鶴港

與謝郡 宮津港

通知アリ

明治三十五年八月十四日

和歌山縣知事 椿 基一郎

○觀 測

明治三十五年八月十日ヨリ三日間當地氣象概況昨年本年比較表

種 目	八 月 十 日		八 月 十 一 日		八 月 十 二 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五六耗三	七五一耗一	七五六耗八	七四七耗九	七五九耗七	七五四耗八
平均溫度	二五度三	二九度一	二七度一	二六度九	二六度八	二六度三

